

教育機関向け遠隔授業・プログラミング教育支援に関する活用事例紹介について

● 利用機器名

マイク YVC-MIC1000

スピーカーYVC-CTU1000

● 機器の活用状況

リモートによる会議や交流

● 機器活用による効果・利点

遠いところでもマイクが声を拾ってくれるので、会議等でマイクの場所を気にせず移動したり、話したりすることができる。また、ハウリングを防ぐこともできる。

● 活用イベント・授業における利用者、及び児童・生徒・学生の感想、雰囲気等
設置も難しくなく機能性も良いので、とても使いやすいです。

● 写真

写真については、許諾を得たものではありません。

● 機器活用における課題・難点

会議や交流がオンラインから対面式で行うことが増えてきたため、活用の機会が激減している。今後、どのような場面で活用できるのか工夫していきたい。